

教育行政 執行方針

教育委員会は、社会や時代の要請を踏まえ、新たな課題認識に立ち、「豊かな学びの創造」と「生涯学習社会の実現」に向け、積極的に改革・改善を図り、教育行政を推進します。

詳細 教育部総務企画課 Ⅷ(32) 6739



教育長 和野 幸夫

学校教育の充実

本市においては、基礎学力を確実に定着させる「学力向上」の取り組みとともに、「豊かな心」と「健やかな身体」の育成を目指し、今年度は、次の3点を重点とした施策を推進します。

確かな学力を育む教育の充実

確かな学力を育むために、次の3点に視点を当てた学力向上アクションプランを策定し、取り組みを進めます。

「授業改善の徹底した取組の推進」として、「苦小牧っ子学力UP!ハンドブック」を活用した教員の研修を積極的に進めます。また、小・中学校の教員の中から「授業改善推進教師」を公募し、教員の授業力の向上を図ります。

「小・中学校間の学習指導の連携」として、小学校4年生から中学校3年生までの6年間を「インプローブ6 (Improve-6)」と位置付け、小・中学校間で連携した指導を進めます。

「学校教育と家庭教育の連携・協力の推進」では、学校と家庭・地域が子どもの学びに関する課題を共有し、一貫した指導を目指し、学校と家庭・地域の協働体制を強めます。

豊かな人間性と健康な体の育成

「いじめ問題子どもサミット」を開催し、いじめ問題の一番近くにいる子どもたちが主体的にその問題を考え、根絶に向け行動する力を培います。

調査や相談を通して、全ての小・中学校の状況に適切に対応し、解決に向けた取り組みが困難なケースは、大学教授や医療関係者などで構成する「不登校問題支援チーム」で対応策や支援策を検討します。

むし歯予防対策として、小学校での予防教室やフッ化物洗口を実施し、歯と口腔の健康づくりに向けた取り組みを推進します。

教育研究所に体力向上研究委員会を設置し、全国体力・運動能力、運動習慣等調査の詳細分析と考察を行い、本市独自の体力向上策を検討します。

地域に信頼される学校づくりの推進

北光小学校の改築設計に着手するほか、澄川小学校など5校の耐震補強工事を実施します。

学校図書館の蔵書の更新に努め、環境整備を図ります。

教育研究所において、本市のスタンダードな学習指導を徹底させるための研修や、今日的な教育課題に対応した研修として講座を開設するとともに、教員個々の課題に対応した夜間講座を開催します。

生涯学習の充実

市民一人ひとりが生涯を通して学び続けることのできる学習環境を実現するため、次の2点を重点とした施策を推進します。

生涯学習の推進

関係施設や団体等との連携・協働により各種講座・教室を開催します。

文化芸術の楽しさ、面白さを幅広い世代の方に感じていただけるよう、本

物に触れる機会として「PMFオーケストラ演奏会」などを開催します。また、小・中学生が交流を深めながら音楽レベルの向上を図る「青少年ミュージックキャンプ」や小・中学校などで文化芸術を体験できるアウトリーチ事業を実施します。

社会教育施設の充実

中央図書館では、利用者サービス向上のため、開館時間を延長し、開館日も拡大します。また、DVDや電子書籍の購入、公衆無線LANの整備など、ICT化へ対応をします。

科学センターでは、全小学校5年生を対象にした「科学センター学習」において、自然エネルギー活用を理解を深めるほか、「小中学生発明工夫展・理科展」などを通して、子どもたちが自ら考え、創意工夫する力を育みます。美術博物館では、特別展として「青森県立美術館コレクション展」を開催するほか、企画展として「浮世絵の魅力」や「子どものための美術展」などを開催します。